

# いずみだより

平成30年10月号

発行：第二いずみの里広報委員会

※ 第二いずみの里ホームページにてカラー版がご覧になれます。“中東福祉会”で検索



## 第37回いずみ郷納涼大会

第37回を数える一大イベント、いずみ郷納涼大会が、地域の皆さまやご家族からのご協力をいただき、今年も盛大に執り行うことができました。

2時間30分のお祭りですが、実は7月上旬から協議や準備を重ね、「良かった間に合ったあ」と当日を迎えています！？そしてあの立派な櫓…もはや芸術作品と言っても過言ではありません。建ては早朝から地域の皆さんが集って「あれはこっちだ！、これはそっちだ！」と丸太を組んで建ち上がります。第1回の納涼大会から携わってくださる方、親子代々で携わってくださる方…感謝感謝です。

地域の少子化やご利用者の高齢化など様々課題もありますが、盛り上がった夏の全国高校野球大会と同じように100回を数えるまで永く受け継がれていってほしいものです。来年夏も一段と盛り上がるよう頑張ります！



『手指のトレーニングと脳の活性化に役立っています』

## 創作作業班のとくみ

創作作業班いちばん人気のアイロンビーズですが、最近では廊下の天井から装飾として吊るしています。来園くださったお客様が、おっ！と立ち止まって、これは何？と提供いただければ、喜んで日頃の取り組みを紹介させていただきます。

最近ではアルファベッドをかたどった作品にもチャレンジ！いずみ郷納涼大会でも、活動紹介を含め展示&配布をいたしました。

## 行事予定

下半期の家族会一斉ボランティアは、10月21日を予定しています。

他、温泉外出、公園散策と喫茶の外出

木曜日には菓子販売&ケーキ販売を予定しています。



## 避難訓練・放水訓練

毎月開催される各種避難訓練（火事、地震、土砂災害など）ですが、9月は放水訓練も加えて開催されました。五泉消防署の指導のもと、消火器を使った初期消火訓練です。

救命救急訓練や感染症対応と同様、いざという時に慌てないように、毎年繰り返し開催されています。

安全で安心が支援の基本、体が覚えるぐらいで一人前の職員です。

